

保育の中に

愛知・へきなんこども園 園長

ユリア 著

心地よい

2020年10月
発売予定

暮らしをつくる

新しい保育のスタイル

子どもたちに叫ぶように
話していませんか？

「かみつきはしかたない」
と思いませんか？

コロナ禍でも安心の
スペース、集団とは？

何かを変えたい
保育者のための

Q&A

付き



もくじ (予定)

〈カラー〉写真で紹介 保育の中の暮らし

- 1 一人ひとりを大切に
具体的な保育の手立て
- 2 心地よくくつろげる空間づくり
- 3 生活の基本と毎日のリズム
- 4 保育者のためのQ&A

★コラム

互いを尊重し合うまなざしと言葉かけ
〈4コママンガ〉

子どもの権利条約・異文化体験・ESD

A5判 並製 p.144 (予定)

定価 (本体1600円+税)

ISBN 978-4-7803-1102-0 C0037

へきなんこども園からのシンプルなお提案

子どもがしあわせに過ごすって、どんなことでしょうか。

子どもは目をキラキラさせて遊ぶすばらしい力をもっています。

でも、必要なときには、ちゃんと手助けしてもらえる環境の中でこそ、

安心して自分のありのままの姿を出すことができます。

問いかけにきちんと応えてもらうことで自尊感情が育ち、子どもの最善の利益も守られます。

それは理想ではあるけれど、集団の間ではむずかしい——私自身、そう思っていました。

ところが、一人ひとりを具体的に大切に**する**保育を**実践する**手立ては、**いたってシンプル**。

日々の保育を見つめ、いっしょに考えてみませんか？

ユリア●プロフィール

へきなんこども園 園長・第2へきなんこども園理事長、伊文保育園顧問理事。

2011年より8年にわたり全国私立保育園連盟保育国際交流運営委員会委員長を務め、ハンガリー保育研修を企画。

共著書に『ハンガリー たっぷりあそび就学を見通す保育』かもがわ出版、全国私立保育園連盟『保育通信』連載に「一人ひとりを大切に**する**具体的な保育」2018年7月号～2019年6月号。